

政策 4

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち

所 管 150000 産業振興部

関 連 -

関 連 -

◆ミッション

- ・産業の活性化を図る。
- ・農業の生産性向上と農家の所得向上を支援する。
- ・企業・事業者の競争力強化を支援する。
- ・企業誘致と雇用の場を確保する。
- ・自然や歴史・文化を活かし、観光の振興と移住定住を促進する。

◆方針

◎6次産業化と農・食のブランド化等により所得の向上を図る。

歴史・文化を活かした小諸の農のブランド化や6次産業化等による農産物の高付加価値化を推進すると共に、生産性向上のための農地の集積、基盤整備を進め農家所得の向上を図ることにより、魅力ある農業となることで、新規就農者を増やす。

◎既存企業・事業者への支援と起業の支援、企業誘致を図る。

生産性の向上や経営・資金面での企業等支援を行うとともに、起業にチャレンジする者の育成・支援を積極的に行う。また、首都圏から近く、自然災害が少ないという特性を活かしつつ、用地取得の助成等による企業誘致を推進する。

◎こもろ観光局と連携し、観光による地域づくりを進め、交流人口の増加を図る。

これまでの観光の楽しみ方に加え、訪れた地で自らが体験することや地域の人々との交流を楽しむ着地型観光が増えていく。小諸市でしか出来ないことや、地域の魅力を掘り起し、小諸市全体で来訪者を受け入れ、インバウンドも含めた交流人口の増加を目指す。

◎空き家バンクや宅地開発支援により移住・定住者の増加を図る。

移住者の住宅確保を支援するため空き家バンクを充実するとともに、シティプロモーションや移住体験ツアーなど実施し、小諸の魅力を伝える。また、民間による宅地開発が進むよう、誘導的な社会資本整備を進める。

◆平成30年度重点方針と目標

- 小諸の農のブランド化を推進するため、「小諸アグリシフトプロジェクト」で掲げた3つのアクション（元気な生命をつなぐ・農家の想いをつなぐ・農が持つ力をつなぐ）について具体的な取り組みを進め、小諸の農のブランド力を強化する。
- 野生鳥獣商品化施設の安定的な運営を図るため、原材料確保、商品の拡充、販路拡大、経営計画等について研究を進める。
- 定住促進と働く場の確保のために、宅地開発と産業団地造成に向けた検討を進める。
- 動物園・遊園地の在り方についての方向性をまとめ、施設整備計画や施設運営に関する調査研究に着手する。

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

- 「小諸アグリシフトプロジェクト」による小諸の農のブランド化に向けた取り組みとともに、佐久浅間農業協同組合と取り交わした「農業と農村の振興に関する包括連携協定」に基づく、「攻めの農業」推進プロジェクトの具現化を図る。
- 森林環境譲与税を活用した森林整備の準備を進めるとともに、野生鳥獣商品化施設の運営の効率化に向けた取り組みを進める。
- 商工会議所と連携し起業、創業の支援の充実を図るとともに、企業誘致や既存企業への支援を進め、働く場の確保を図る。
- 旧脇本陣「桑屋」の開店を契機とし、北国街道沿いの現状を把握し、空き家・空き店舗を活用した魅力アップの取り組みの検討を観光局と連携して進める。
- 動物園の再整備を進めるとともに、更なる懐古園の魅力アップの方策の検討を観光局と連携して進める。

政策 4	地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
施策 4-1	農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

所 管	150500 産業振興部・農林課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

◆現状と課題

農業は小諸市の基幹産業であるが、ほ場の傾斜がきつく、面積も小規模な中山間地という耕作条件に恵まれていない状況もあり、農家数の減少、農業従事者の高齢化、後継者・担い手不足、遊休荒廃地の増大などが問題となっている。担い手を育てるためには、農業大学校との連携強化が効果的であり、今後の連携強化の取り組みが必要である。また、生産物を「どう売るか」ということについて、消費者の目線に立った農業経営を行うとともに、商店街との連携等にも取り組んでいく必要がある。

◆方 針

目 的

農業が儲かる産業となり夢が持てるようにならないと、後継者や新規参入者等の担い手は育たない。担い手の農業研修については農業大学校と十分な連携を図るとともに、農産物の付加価値を高めるブランド化や6次産業化などを推進し、生産するだけでなく「どう売るか」という商業的な視点も十分に受け入れながら儲かる農業をめざす。また、既に生産物の販路が確立された地区においては、農業の生産性をさらに向上させ、儲かり続ける農業をめざす。

◆平成30年度重点方針と目標

- 小諸の農産物のブランド化を推進する。（“小諸の土”産の全国発信、みつおか果樹、良食味米等）
- 老朽化している「あぐりの湯」の設備改修を行うとともに、小諸の農産物等の情報発信も可能となるよう「レストラン」や「直売所」の改修を併せて行い、指定管理者と連携して施設利用者の増加を図る。
- 農業用施設の適正な維持管理の推進。○耕作放棄地の解消と農地利用最適化の推進。
- 農作物被害軽減のための野生鳥獣対策の継続と、野生鳥獣商品化施設の安定経営を図る。

◆目 標

・目標の計画と達成状況

計 画
<ul style="list-style-type: none"> ①農地・農道・水路等の基盤整備が進み、農地が保全され、効率的な農業ができている状態。 ②農地の集積が進み、耕作放棄地が増えない状態。 ③農産物等における「小諸の農」のブランドが確立された状態。 ④6次産業化に取り組む農業者が大勢いて、ビジネスとして成り立っている状態。 ⑤森林が整備され、野生鳥獣による農業被害が増えていかない状態。
設定理由
<ul style="list-style-type: none"> ①基盤整備がされ、生産性が向上した農業でなければ、後継者や新規参入者等の担い手が増えないから。 ②耕作放棄地とならずに農地が集積され規模拡大につながれば、生産性が向上するから。 ③ブランドが確立されれば、農作物の収益率が上がるから。 ④ビジネスとして成り立てば、担い手が増えるから。 ⑤農業被害が増加すると営農意欲が減退してしまうから。

◆実績

- ①農地保全のための土地改良事業及び維持補修を実施した。
- ②農業委員及び農地利用最適化推進委員を中心に「人・農地プラン」を見直し、耕作放棄地の解消を図った。
- ③農村資源活用交流施設の大規模改修や直売施設の拡張等を実施し、農産物等の販売が促進された。
- ④ワインのブランド化を図るためワイン用ぶどうの栽培振興を進めた。また、アグリシフトの推進を図るため、県の地域づくり支援金を活用した土壌調査等を実施した。
- ⑤野生鳥獣被害の防止対策を実施するとともに野生鳥獣商品化施設の経営改善が図れた。

◆成果指標（アウトカム）

・目標値の計画と達成状況

指標名	農地所有適格化法人・農業生産組織数					
設定理由	農産物価格の競争力を高めるために必要となる、生産コスト削減のためには、法人化等による経営規模拡大や省力化が必要であるから。					
算式						単位 社
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	14	計画	16	18	20	22
		実績	16	18	16	
指標名	耕作放棄地の解消面積（耕作放棄地面積285ha：平成27年度調査）					
設定理由	営農意欲のある人により、耕作放棄地が農地として再生されれば、農地の集積につながり、生産性も向上するから。					
算式						単位 ha
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	25	計画	28	31	34	37
		実績	30	31	35	
指標名						
設定理由						
算式						単位
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		計画				
		実績				

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

- ①農業施設の適切な維持管理を行い、防災・減災対策の強化に取り組む。
- ②人・農地プランの実質化を進め、中間管理事業の活用による利用集積の推進と耕作放棄地の解消を目指す。
- ③小諸アグリシフトプロジェクトの推進と、JAと連携したブロッコリーの産地形成を目指す。
- ④小諸の農のブランド化を推進するため、「米食味分析鑑定コンクール国際大会」の開催へ向け実行委員会を組織し取り組む。
- ⑤森林環境譲与税を活用した森林整備へ向け意向調査の準備を進める。また、野生鳥獣商品化施設の運営改善へ向けて取り組む。

◆個別計画

農業振興地域整備計画／農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想／森林整備計画

◆特記事項

政策 4
 施策 4-1

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名				
農業委員会運営費				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・1農業委員会費			農林課	
事業概要				施策内順位
【運営費】 農地法等の法令業務の執行等、農業委員会活動にかかる運営費				13/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	15,233千円	14,934千円	16,138千円
	特定財源 国・県支出金	3,617千円	3,531千円	3,527千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	669千円	587千円	574千円
	一般財源	10,947千円	10,816千円	12,037千円
事務事業名				
耕作放棄地対策事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・1農業委員会費			農林課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 国においては、耕作放棄地の再生作業に対して荒廃農地等利活用促進交付金として、再生作業事業費の2分の1の補助制度があったが、31年度からはなくなる見込み。 小諸市耕作放棄地再生事業補助金として、耕作放棄地の再生作業実施者への支援を行なうことにより耕作放棄地の解消を促す。 				—
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	4,636千円	2,639千円	9,469千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	2,128千円	6,805千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	4,636千円	511千円	2,664千円
事務事業名				
機構集積支援事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・1農業委員会費			農林課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 農地の利用状況調査をもとに、耕作放棄地の所有者等に利用意向調査を行う。 農地集積推進員を設置し、利用意向調査の結果をもとに農地の利用関係の調整を行う。 				5/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	4,939千円	5,085千円	4,647千円
	特定財源 国・県支出金	3,285千円	3,582千円	2,670千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	1,654千円	1,503千円	1,977千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	農業委員会 総会、農地利用最適化推進委員会、農業振興委員会、開催数	回	計画	12	12	12
			実績	12	12	12
	農業者との話し合い	回	計画	1	1	1
			実績	1	1	7
平成30年度 実績				特記事項		
農地法等の法令業務を適正に執行するため、定例会、委員会を毎月開催し、法令に基づく審議を行った。人農地プランの見直しと、行政、農業団体への意見書の提出に向けて、市内7地区で地区別懇談会を実施した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
引き続き農地法等の法令業務の適正な執行を行い、優良農地を適正に確保する。						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	耕作放棄地解消面積	ha/年	計画	3	3	3
			実績	4.2	0.85	4.4
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
耕作放棄地再生目標面積3haに対し、4.4haの耕作放棄地を再生した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
市単独事業の耕作放棄地対策事業補助金を活用しながら、耕作放棄地の解消を進める。						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	農地調査面積	ha/年	計画	3,600	3,600	3,500
			実績	3,513	3,490	3,382
	耕作放棄地所有者等の利用意向調査	通	計画	2,500	800	500
			実績	2,329	416	627
平成30年度 実績				特記事項		
農地利用状況調査を調査員2名を雇用し、市内全農地を調査した。遊休農地については、農地法による勧告を行うこととなるが、30年度勧告対象農地はなかった。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
農地利用状況調査を適正に実施し、遊休農地所有者に対し利用意向調査を実施する。意向どおり農地利用が図られない遊休農地所有者に対しては、勧告を適切に実施する。						

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名				
農業振興事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
【運営費】 ・農業生産の拡大や各作物の振興を図ることを目的に、農業者や各種団体等への負担金、補助金、交付金を支出 ・農林課所管の行政財産（小諸大橋記念公園、みまき大池及びみまき大池周辺市有地）の適切な維持及び管理 ・市民農園貸付により、非農家の家庭菜園ニーズに応える市民農園の運営及び管理				8/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	27,376千円	12,882千円	66,330千円
	特定財源 国・県支出金	21,762千円	4,313千円	57,046千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	323千円	322千円	302千円
一般財源	5,291千円	8,247千円	8,982千円	
事務事業名				
畜産振興事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
安全安心な畜産物の生産供給を図るために、小諸市家畜自営防疫推進協会を組織し、関係機関と連携し生産者が行う自衛防疫活動支援等を推進する。 ・各種予防注射・消毒等の推進 ・畜産衛生広報の推進等				17/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	1,317千円	1,143千円	1,594千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	575千円	470千円	678千円
一般財源	742千円	673千円	916千円	
事務事業名				
農村資源活用交流施設運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
農村資源活用交流施設「あぐりの湯こもろ」の適切な管理 ・交流人口を確保し地域農産物の販路拡大や地産地消を推進する ・体験農園等農村資源を活用した都市と農村の体験交流の推進 ・施設管理者としての適切な維持管理の推進				10/21
				市長公約事項
				一部
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	16,298千円	10,949千円	215,934千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	25,000千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
一般財源	16,298千円	10,949千円	190,934千円	

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	活動指標	水稲作付目安値状況（100%以下）	%	計画		
実績						99
計画						
実績						
平成30年度 実績			特記事項			
各種制度の活用を適切に行い農家の経営安定等の育成支援ができた 関係機関との連携により農産物振興の推進ができた						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 産地形成等継続的な農業展開を目指して、JAとの連携強化を図る。 財源を伴うシステムやICT等の導入（検討）を積極的に行い、効果的・効率的な事業推進を目指す。 若手農業者との意見交換を行い、団体との連携による新規就農者の増加を目指した取り組みを目指す。 						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	活動指標	牛予防注射・検査実施率（平成28年度までは延頭数が目標値）	%	計画	712	100
実績				670	100	100
計画						
実績						
平成30年度 実績			特記事項			
各種予防注射等円滑に実施することができた。実施頭数578頭						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
情報の早期取得や生産者への適時伝達を確保するため、関係機関・団体（県、共済、JA等）との連携を強化継続する。						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	活動指標	あぐりの湯こもろ 入浴者数	人	計画	237,000	237,000
実績				229,619	219,774	162,829
計画						
実績						
平成30年度 実績			特記事項			
直売所の増設について、国庫補助の活用により実施した。 レストランについては、カーベットの張替の他デッキの増設により多様性を図った						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 記念イベントの実施や特長ある商品の開発により、直売所の運営強化を図る。 次回指定管理に向けた研究に着手する。（現指定管理期間 令和2年度まで） 						

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名				
中山間地域等直接支払事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
中山間地域における農業生産条件の不利による耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能の確保を図るため、農業生産条件の不利を補正することを目的に、国が維持管理など共同作業の推進に要する経費を交付金として支出する中山間地域等直接支払事業の推進				14/21
<ul style="list-style-type: none"> ・交付金の交付事務 ・協定集落（交付団体）の活動の管理 ・集落営農組織等の育成 				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	60,148千円	60,104千円	60,065千円
	特定財源			
	国・県支出金	44,422千円	44,514千円	44,542千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	15,726千円	15,590千円	15,523千円
事務事業名				
農業人材育成事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
小諸市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想等に基づき、農業の担い手を確保し、持続的な農業生産と農業農村の振興を推進				4/21
<ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者の確保と営農支援 ・新規就農者の確保と就農支援 ・持続可能な農業展開に向けた総合的な農業・農村振興の推進 				市長公約事項
				一部
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	37,747千円	8,270千円	14,577千円
	特定財源			
	国・県支出金	36,735千円	8,250千円	14,250千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	1,012千円	20千円	327千円
事務事業名				
六次産業化推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
市内における六次産業化を進め、農業者の所得向上と魅力ある農業づくりを推進する。				—
<ul style="list-style-type: none"> ・六次産業化推進法に基づく認定事業者を増やし事業展開を支援する。 ・農業者と加工、販売、流通業者、学校、病院等のネットワークを拡大するとともにネットワークを活かした6次産業化を推進する。 ・販路の一部として、販売拠点施設整備を推進する。 				市長公約事項
				全て
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	5,912千円	5,327千円	6,477千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	500千円	437千円	88千円
	一般財源	5,412千円	4,890千円	6,389千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	集落協定面積	ha	計画	299	300	300
			実績	299	300	301
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<p>制度に従い適切に事業執行できた 各協定が適正に活動できるようヒアリングを実施した</p>						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>第5期対策に向けて協定の継続が図られるよう早期の情報提供等によりスムーズな第5期対策への移行を図る。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	農業生産法人及び農業生産組織（集落営農等）数	組織	計画	16	18	20
			実績	16	18	16
	新規就農者（農業者子弟を含む）数	人	計画	3	3	3
			実績	9	0	8
平成30年度 実績				特記事項		
<p>【認定農業者】新規認定者について、地域の担い手（主体）となり得るよう営農計画等策定の支援を行った 【経営体育成支援事業】（国庫）補助事業の要望が無かった 【農村女性活動】農村女性活動の統合について方向性を決定した（H30年度総会で承認）</p>						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的な国庫補助等の情報収集や国・県との密な連絡により、施設・設備の導入を希望する農業者への国庫補助等の導入を支援する。 統合後の女性組織との融合で活性化が期待できる若手女性農業者を中心とする農業女子の活動について研究する。 						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	小諸市6次化ネットワーク会員数	人	計画	36	39	33
			実績	33	33	33
	小諸市6次化ネットワーク補助金対象プロジェクト数（累計）	件	計画	2	2	2
			実績	3	3	3
平成30年度 実績				特記事項		
<p>栽培者による組織の他、ワイン振興全体（醸造等含む）についての推進組織の準備を行った。研究を進めた。 6次産業化拠点施設整備については、マーケット調査を兼ねた取り組みを研究した</p>						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>令和元年度（平成31年度）より、農産物ブランド化事業へ統合のため記載なし</p>						

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名				
農産物ブランド化事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
小諸市農業のファンを増やす＝小諸農業のブランド化を推進する。 「ワイン（ぶどう栽培）」「そば」等個別の農産物の差別化＝農産物のブランド商品化することで、販売向上と観光資源化を図るとともにワイン醸造所の立地でしごとの創出を図る。				1/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	5,836千円	6,581千円	8,045千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	3,620千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	5,836千円	6,581千円	4,425千円
事務事業名				
市単独土地改良事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・4農地費			農林課	
事業概要				施策内順位
小諸市が事業主体となり、土地改良事業等分担金徴収条例に基づく分担金等を徴収して、農業生産基盤である、農道、用排水施設、基幹水利施設、暗渠排水、畑地かんがい、ため池、農地等の整備を行う。				3/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	14,748千円	21,037千円	29,986千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	2,171千円	938千円	1,286千円
	一般財源	12,577千円	20,099千円	28,700千円
事務事業名				
土地改良区等補助金交付事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・4農地費			農林課	
事業概要				施策内順位
土地改良区等への事務的経費支援				20/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	12,860千円	10,092千円	10,569千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	12,860千円	10,092千円	10,569千円

指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指 標	小諸の農のブランド（商品）化推進組織数	組織	計画		1	1
			実績		0	1
	市内ワイナリー数	件	計画	1	1	2
			実績	0	0	2
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>ワインのブランド化に向けてワイン用ぶどう栽培の振興を苗木補助により栽培面積の拡大を図ったが、十分な拡大には至らなかった 米のブランド化に向けた研修会等を継続させ、次年度作付へ反映させることができた ブランド推進委員会として小諸ワイン委員会が組織化された</p>						
<p style="text-align: center;">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年に開催される「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」をブランド発信の一大イベントとして、実行委員会の組織化、生産者の組織化等取り組みを開始する。 基幹的農産物であるブロッコリーの安定供給を図る産地形成に着手する。（JAとの連携事業） 品薄になる冬期間に対応する加工品の開発に着手する。（拠点施設推進） 						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指 標	農作業道整備延長	m	計画	320	330	330
			実績	328	92	268
	用水路整備延長	m	計画	200	155	155
			実績	63	338	210
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>農閑期における早期発注に心がけ、年度内竣工が図れた。</p>						
<p style="text-align: center;">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>農閑期内に必要な整備を行う。</p>						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指 標	小諸市土地改良連合会への補助金額	円	計画	5,985,000	5,985,000	5,985,000
			実績	5,985,000	5,985,000	5,985,000
	千ヶ滝湯川土地改良区への補助金額	円	計画	2,332,000	2,332,000	2,332,000
			実績	2,332,000	2,332,000	2,332,000
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>各関係団体に対し適切な執行を図った。</p>						
<p style="text-align: center;">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>関係団体に対し適切な支援を行う。</p>						

政策 4
 施策 4-1

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名				
農地保全協働事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・4農地費			農林課	
事業概要				施策内順位
農業農村振興対策事業補助金交付要綱等に基づき、農業者等が自ら農業の生産性向上及び、農業構造（農地耕作条件）の改善を図るために必要な農業生産基盤の整備に取り組むことに対し支援を行う。				6/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	10,437千円	9,189千円	7,790千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	10,437千円	9,189千円	7,790千円
事務事業名				
多面的機能支払交付金事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・4農地費			農林課	
事業概要				施策内順位
農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対する支援を行う。農地維持支払として、地域資源の基礎的保全活動、多面的機能を支える共同活動の支援。資源向上支払として、地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動を支援します。				15/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	12,688千円	13,516千円	12,573千円
	特定財源			
	国・県支出金	9,525千円	10,146千円	9,430千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	3,163千円	3,370千円	3,143千円
事務事業名				
維持管理適正化事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・4農地費			農林課	
事業概要				施策内順位
小諸市が事業主体となり、適正化事業に加入して、整備補修に必要な費用の一定額を拠出金として県土連に拠出し、事業実施時に助成を受け、整備補修を行う。				9/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	0千円	0千円	1,336千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	0千円	0千円	1,336千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	原材料支給実施箇所	件	計画	55	55	55
			実績	62	53	37
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特記事項		
土地改良施設の状況に応じ適切な予算執行を図った。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
地域の実情に即した支援を行う。						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	田における活動面積	ha	計画	81	90	90
			実績	81	90	91
	畑における活動面積		計画	163	164	164
			実績	163	164	164
平成30年度 実績				特記事項		
新たに2組織による活動が取組を開始した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
個別計画に基づき、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農の継続等に対し適切な支援を行う。						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	整備件数	件	計画			
			実績			4
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特記事項		
目標の実現に向けた今後の取り組み						
土地改良施設維持管理適正化事業計画に基づき、適切な予算執行を図る。						

政策 4
 施策 4-1

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名				
林業振興事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 林業振興のため必要な事業を各種団体へ委託し活性化、又は被害防除を行う。 林地台帳管理システムの精度向上を図り、森林所有者に公表を行う。 				21/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	730千円	780千円	8,181千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	730千円	780千円	8,181千円
事務事業名				
治山林道施設維持管理事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 林道の維持管理事業 林道布引線 延長2.4km 林道浅間線 延長4.2km 				19/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	270千円	3,790千円	2,152千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	270千円	3,790千円	2,152千円
事務事業名				
松くい虫対策事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 松くい虫被害木の分布状況を調査し、経年変化を把握する。 松くい虫被害を受けた枯損木の倒壊による二次被害を予防するため、伐採処理に係る委託経費を補助する。 				12/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	14,009千円	11,998千円	4,615千円
	特定財源			
	国・県支出金	7,628千円	6,812千円	1,236千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	6,381千円	5,186千円	3,379千円

指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指 標	深沢管理施設のパトロール回数	回	計画			
			実績			8
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>・負担金等の適切な予算執行を図った。</p> <p>・深沢管理施設の管理業務を一部業務委託し、業務の軽減と適切な維持管理を行なった。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>県のシステムデータを活用し、林地台帳管理システムの精度向上を図るための業務委託を行う。 小諸市林地台帳事務取扱要領にもとづき、森林所有者に公表を行う。 深沢水系施設管理等について、地元区に業務委託を行う。</p>						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指 標	パトロール回数	回	計画	12	12	12
			実績	12	14	15
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>・林道布引線の定期的パトロールを実施し、道路の補修及び水路の側溝堀、倒木になりそうな立木の処理を行なった。</p> <p>・林道浅間線の定期的パトロールを実施し、道路の補修を行った。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>毎月15日を基本に林道パトロールを実施し、適正な維持管理を図る。</p>						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指 標	松くい虫被害木処理本数	本	計画	41	41	300
			実績	41	41	286
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>・松くい虫被害地域を把握するための調査を実施。年々減少傾向となってきた。</p> <p>・松くい虫等による枯損木処理のための特殊伐採補助金を交付し、95件、286本を処理した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>松くい虫等による枯損木の倒木による二次被害を防止するため、特殊伐採補助金を交付し枯損木の処理を促す。</p>						

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名				
野生鳥獣保護・管理事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
野生鳥獣対策実施隊による野生鳥獣の適正な捕獲及び被害防止対策の実施。				18/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	17,274千円	15,208千円	18,897千円
	特定財源 国・県支出金	3,170千円	1,723千円	2,500千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	1,303千円	0千円	2,294千円
一般財源	12,801千円	13,485千円	14,103千円	
事務事業名				
森林（もり）の里親事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
長野県が推進する森林の里親促進事業により、環境保全活動に熱心に取り組む企業と共に協働の森づくりを行う森林の里親契約を締結し、企業支援による協働の森づくりを行う。				16/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	577千円	526千円	626千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	500千円	500千円	500千円
一般財源	77千円	26千円	126千円	
事務事業名				
森林整備促進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
森林の多面的な機能を発揮させ持続可能な社会を実現するため、森林を取り巻く環境整備（間伐・除伐・下刈り等）を促進させるとともに、森林環境譲与税を活用した事業を推進することで、森林の循環サイクルを推進していく。				7/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	2,608千円	814千円	4,607千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	223千円	0千円	0千円
一般財源	2,385千円	814千円	4,607千円	

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	ニホンジカ捕獲頭数	頭数	計画	150	300	300
			実績	310	187	267
		計画				
		実績				
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣対策実施隊により、大型獣203頭、中型獣170頭、カラス219羽の捕獲・駆除を行った。 ・市民団体等からの出前講座で、野生鳥獣に関わる講座を実施した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・小諸市有害鳥獣駆除対策協議会にて、農業被害・林業被害の状況及び対策等について協議を行う。 ・出前講座等で、野生鳥獣に対する環境教育を行い、市民への意識向上を図る。 						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	森林整備体験学習の実施回数	回	計画	6	6	4
			実績	2	3	8
		計画				
		実績				
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・沖電気工業㈱による森林整備。下草刈り、間伐作業を実施。春は43名、秋は34名が参加。 ・モアトゥリーズは、森林間伐体験で6団体、延べ126名が参加し、森林整備のほか、山菜取り等を行い、地域との交流を図った。 ・ネイチャーズウェイによる森林整備を実施。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・森林の里親企業と協働し、森林整備を進める。 ・森林整備に絡めて観光誘客などを行い、小諸市の魅力を伝える。 						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	森林環境譲与税を活用した森林整備面積	ha	計画	5	5	2
			実績	5	3	2.1
		計画				
		実績				
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・針葉樹対応薪ストーブ等設置事業補助金で5件の補助金を交付した。 また、マッチング制度について検討を始めていたが、令和元年度予算編成における財政課長査定、市長査定において事業の廃止が決まった。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・業務委託により意向調査システムを構築し、市内民有林対象森林の抽出を行うとともに、林業関係者と協議して効率的な森林整備が出来る施業地の抽出を行う。 ・意向調査対象地域の順位付けを行い、意向調査の準備を行う。 						

政策 4
 施策 4-1

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名				
農業用施設単独災害復旧事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・11災害復旧費・1農林水産施設災害復旧費・1農地農業用施設災害復旧費			農林課	
事業概要				施策内順位
現に災害を受けた農地等を速やかに原形に復旧する。又は、原形に復旧することが著しく困難若しくは不適当な場合にこれに代わるべき必要な施設を造る。				—
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	0千円	0千円	1,307千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	0千円	0千円	1,307千円
事務事業名				
平成28年発生御影用水災害復旧事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・11災害復旧費・1農林水産施設災害復旧費・1農地農業用施設災害復旧費			農林課	
事業概要				施策内順位
平成28年11月9日発生、御影用水の越流に起因した土砂災害の復旧（法面復旧工事 L=30m）				11/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	0千円	8,500千円	160,248千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	16,380千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	0千円	8,500千円	143,868千円
事務事業名				
施設運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
野生・1施設費・1施設費・1施設費			農林課	
事業概要				施策内順位
駆除したシカを有効活用しオリジナルの製品化を行う。 ・シカ肉を用いたペットフードとして、精肉及び加工商品の販売。 ・シカ皮及び角等を用いた商品開発。 ・施設の安定的な経営のため、商品等の原料となるニホンジカの安定供給の仕組みを確立する。				2/21
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	8,061千円	12,193千円	17,041千円
	特定財源			
	国・県支出金	2,018千円	2,000千円	1,147千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	6,577千円	10,232千円	15,934千円
	一般財源	△534千円	△39千円	△40千円

活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	災害復旧率	%	計画	100	100	100
	実績				100	
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特記事項		
平成25年度発生 of 農地災害復旧工事を、繰越により実施し、作付前に完了させた。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
発生した災害に対し、適切な執行をする。						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	復旧率	%	計画			50
	実績			0	51	
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特記事項		
目標の実現に向けた今後の取り組み						
関係者との適切な協議等により早期復旧を図る。						
活動指標	指標名	単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	ニホンジカの加工個体数	頭	計画		450	600
	実績		276	598	902	
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> シカ902頭を解体し、解体肉19,298kgを加工及び販売した。(H29は598頭解体、解体肉11,936kg) 近隣自治体(軽井沢町・佐久市・上田市)からシカの受け入れを実施。 Komoro Premium製品を、ふるさと納税返礼品で本格的に取り扱いを開始。(H29は71件、H30は284件) 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 近隣自治体からの原料となるシカの安定確保と、安定した販路の確保により、施設運営を安定させる。 経常経費の節減を図る。 施設改修を行い、効率的にKomoro Premium商品を製造できるよう整備を行う。 						

政策 4
 施策 4-1

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名				
高峰財産区事業				
会計・款・項・目			所管課	
高峰			農林課	
事業概要				施策内順位
高峰財産区管理会による財産区の財産の管理と運用				—
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	178千円	128千円	128千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	178千円	128千円	128千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円
事務事業名				
御牧ヶ原財産区事業				
会計・款・項・目			所管課	
御牧ヶ原			農林課	
事業概要				施策内順位
御牧ヶ原財産区管理会による財産区財産の管理と運用				—
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	579千円	1,914千円	545千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	579千円	1,914千円	545千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円
事務事業名				
古牧財産区事業				
会計・款・項・目			所管課	
古牧			農林課	
事業概要				施策内順位
古牧財産区管理会による財産区財産の管理と運用				—
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	263千円	260千円	268千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	263千円	260千円	268千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円

指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	財産区の財産（山林）の維持管理回数	回	計画	2	2	2
			実績	2	2	2
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>管理会を開催し、適切に維持管理を行った。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に管理会を開催し、区有林の整備等を行い、財産区の財産を適正に維持・管理を行う。 						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	財産区の財産（山林）の維持管理回数	回	計画	2	2	2
			実績	3	5	5
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>管理会を開催し、適切に維持管理を行った。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に管理会を開催し、区有林の整備等を行い、財産区の財産を適正に維持・管理を行う。 						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	財産区の財産（山林）の維持管理回数	回	計画	2	2	2
			実績	3	3	3
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>管理会を開催し、適切に維持管理を行った。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に管理会を開催し、区有林の整備等を行い、財産区の財産を適正に維持・管理を行う。 						

政策 4
 施策 4-1

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名				
滋野財産区事業				
会計・款・項・目			所管課	
滋野			農林課	
事業概要				施策内順位
滋野財産区管理会による財産区財産の管理と運用				—
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	41千円	41千円	40千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	41千円	41千円	40千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円
事務事業名				
乗瀬地区市有地管理事業				
会計・款・項・目			所管課	
乗瀬			農林課	
事業概要				施策内順位
乗瀬区市有地管理委員会による所管財産の管理と運用				—
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	1,027千円	26千円	25千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	1,027千円	26千円	25千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円

指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指標	財産区の財産（山林）の維持管理回数	回	計画	2	2	2
			実績	2	2	2
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>管理会を開催し、適切に維持管理を行った。</p>						
<p style="text-align: center;">目標の実現に向けた今後の取り組み</p>						
<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に管理会を開催し、区有林の整備等を行い、財産区の財産を適正に維持・管理を行う。 						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指標	管理委員会の所管財産（山林）の維持管理回数	回	計画	2	2	2
			実績	1	2	2
	計画					
	実績					
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<p>管理会を開催し、適切に維持管理を行った。</p>						
<p style="text-align: center;">目標の実現に向けた今後の取り組み</p>						
<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に管理会を開催し、山林の整備等を行い、管理会の財産を適正に維持・管理を行う。 						

政策 4
 施策 4-1

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 農家の担い手を育て儲かる農業をめざします

事務事業名	
農業総務費運営費	
会計・款・項・目	所管課
一般・6農林水産業費・1農業費・2農業総務費	農林課
事務事業名	
農業総務費給与費	
会計・款・項・目	所管課
一般・6農林水産業費・1農業費・2農業総務費	農林課
事務事業名	
農地費運営費	
会計・款・項・目	所管課
一般・6農林水産業費・1農業費・4農地費	農林課
事務事業名	
県営農業農村整備事業負担金	
会計・款・項・目	所管課
一般・6農林水産業費・1農業費・4農地費	農林課
事務事業名	
市単独維持補修事業	
会計・款・項・目	所管課
一般・6農林水産業費・1農業費・4農地費	農林課

投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	860 千円	2,649 千円	2,768 千円
	特定財源			
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	860 千円	2,649 千円	2,768 千円
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	106,519 千円	121,451 千円	130,605 千円
	特定財源			
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	106,519 千円	121,451 千円	130,605 千円
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	745 千円	907 千円	766 千円
	特定財源			
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	745 千円	907 千円	766 千円
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	10,897 千円	17,963 千円	4,153 千円
	特定財源			
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	6,600 千円	11,900 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	4,297 千円	6,063 千円	4,153 千円
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	13,639 千円	13,442 千円	16,403 千円
	特定財源			
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	13,639 千円	13,442 千円	16,403 千円

政策 4	地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
施策 4-2	既存企業や新規起業者への支援と、企業誘致を推進し、働く場を創出します

所 管	150100 産業振興部・商工観光課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

◆現状と課題

雇用を創出する企業の誘致を図りたいが、市や土地開発公社で提供できる用地がないため積極的な誘致をすることができない状況となっている。また、雇用については佐久地域の求人倍率は1倍を超えているが、企業と求職者とのミスマッチが起き、人材不足が深刻化している現状にある。働く場を確保するためには、企業立地と合わせ市外移転や廃業等による減少を防ぐための既存企業への支援の充実、また起業者となる人材の育成や経営を維持していくための知識を高めていく必要がある。

◆方 針

目 的

商工会議所など関係機関と連携しながら、既存企業や起業者への、経営や人材育成に対する支援、また企業立地の推進を図り雇用の場を確保するとともに、職業安定協会と連携した就職相談会、企業説明会の開催などにより企業と求職者とのマッチングを図り、人材を確保する。また、産学官や地域との連携により、地域に集積する技術や資源を活用した技術高度化や新たな産業の創出を支援することで、地域産業の活性化を図るとともに、工場等の用地確保に向けた企業立地計画を策定し、企業立地の推進を図る。

◆平成30年度重点方針と目標

- ・企業が立地する場所が確保できなければ工場等の企業誘致ができないことから、産業団地の確保に向け、適地、実施方法を検討し、プランを作成する。
- ・雇用の促進や地域の活性化のため、在宅ワーカーの養成、起業の支援、特に子育て中の女性の就労支援をするための「テレワーク・コワーキング事業」実施に向けた準備を進める。

◆目 標

- ・目標の計画と達成状況

計 画
①働ける職場がある状態。 ②起業する際に必要な支援が受けやすい状態。 ③安定した収入があり、安心して生活ができる状態。
設定理由
①働きたいと思った時に働ける職場があれば、安心して生活できるから。 ②必要な起業支援が受けられることで起業者が増え、雇用の場につながるから。 ③働く場があれば安定した収入が得られ、安心して生活することができるから。

◆実績

- ・企業立地の推進により目標値の3件（新設1件、増設2件）の立地と新規雇用者数135人を達成した。
- ・産業団地の確保に向けた具体的な検討を行い、当面の方針を決定した。
- ・対日直接投資サポートプログラムへの参加など、あらゆる可能性を探り企業誘致活動を行った。
- ・商工会議所と連携して起業の支援を行い21件の起業につなげた。
- ・「みんなの夢アワードin小諸」を初めて開催し、創業希望者の発掘、育成、支援を行った。

◆成果指標（アウトカム）

- ・目標値の計画と達成状況

指標名	企業立地数						
設定理由	企業数が増えることで働く場が確保できるから。						
算式						単位	件
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	2	計画	3	3	3	3	
		実績	5	4	3		
指標名	企業立地による雇用者数						
設定理由	雇用が増えることで、就職に結びつき、安定した生活がおくれるから。						
算式						単位	人
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	15	計画	16	16	16	16	
		実績	12	8	135		
指標名	市内での起業件数（小諸商工会議所チャレンジ起業相談室を利用した起業件数）						
設定理由	起業者が増えれば地域経済の活性化や働く場の創出につながるから。						
算式						単位	件
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	20	計画	20	20	20	20	
		実績	22	13	21		

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

- ・引き続き積極的な企業誘致や既存企業への支援を進め、雇用の場の確保・拡大を図る。
- ・夢アワードの継続など、商工会議所と連携して新規起業家に対する支援の取組を進める。
- ・空き店舗活用や店舗誘致事業を商店街と協力して進め、有効な支援を行う。

◆個別計画

◆特記事項

政策 4
 施策 4-2

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 既存企業や新規起業者への支援と、企業誘致を推進し、働く場を創出します

事務事業名				
労働振興事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・5労働費・1労働費・1労働諸費			商工観光課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 雇用促進や就労支援のための就職相談会、事業所視察会等の実施 勤労者の福利増進のため生活資金融資制度の実施 勤労者の福利増進のための事業支援 				3/4
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	82,069千円	82,284千円	81,879千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	80,000千円	80,000千円	80,121千円
	一般財源	2,069千円	2,284千円	1,758千円
事務事業名				
商工業総合振興事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・7商工費・1商工費・2商工振興費			商工観光課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 商工会議所が行う事業に対する助成 商店会連合会への助成 空き店舗の活用促進 起業への支援 				2/4
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	26,028千円	26,655千円	32,284千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	26,028千円	26,655千円	32,284千円
事務事業名				
制度融資事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・7商工費・1商工費・2商工振興費			商工観光課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> 中小企業者に対する制度融資の実施 				4/4
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	497,533千円	516,301千円	521,019千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	503,952千円
	一般財源	497,533千円	516,301千円	17,067千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	労政審議会の開催	回	計画	1	1	1
			実績	1	1	1
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<p>・労政審議会を開催し、小諸市の労働施策として子育て期の女性就業相談会や高校生向け事業所説明会の実績及び今後の取組について情報共有ができた。</p> <p>・小諸北佐久勤労者互助会の加入事業所については、市内事業所は1事業所であったが、全体では5事業所新規加入した。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>・小諸・北佐久勤労者互助会の未加入事業所については、商工会議所と連携を図り加入促進を行っていく。</p> <p>・若者の雇用確保に向け、小諸職業安定協会と連携し事業所見学会や就職相談会を実施する。</p> <p>・女性の雇用、特に子育て期の女性を対象とした研修会や相談会を佐久地域局に配置されている「女性就業相談員」を中心に実施するとともに、子どもセンターにPRを行う。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	中小企業振興審議会の開催	回	計画	2	2	2
			実績	2	1	1
	チャレンジ起業相談室を通じた起業数	件	計画	15	20	20
			実績	22	13	21
平成30年度 実績				特記事項		
<p>中小企業振興審議会1回実施し、起業についての振興策を検討した。また商工会議所のチャレンジ起業相談室と連携し、創業塾やみんなの夢アワードを開催し21件の起業に結び付いた。既存店舗改修等支援事業補助金については2店舗の改修を支援した。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>・チャレンジ起業相談室と定期的に情報交換を行い、創業希望者への支援策について協議していく。</p> <p>・商工業に関する補助金について精査し、中小企業審議会において審議を図るとともに代替制度を検討する。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	融資あっせん委員会の開催	回	計画	1	1	1
			実績	1	1	1
	市制度融資実績	千円	計画	300,000	300,000	300,000
			実績	386,980	303,920	464,700
平成30年度 実績				特記事項		
<p>融資あっせん委員会を開催し、市内中小企業が資金調達しやすい制度となるよう検討を進めた。30年度は中小企業融資制度に小規模企業者への支援のため「小口零細保証資金」を設けた結果、「小口零細保証資金」は115件、362,020千円、全体で30年度新規融資で127件464,770千円と大幅に融資額が増えた。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>・融資あっせん委員会を開催し、経済状況や融資の利用状況等に配慮しながら中小企業者が利用しやすい効果的な融資制度にしていく。</p> <p>・金融懇談会を通じて、各銀行の市制度及び県制度の実施状況等の意見交換を行う。</p> <p>・商工会議所の経営指導員と定期的に意見交換を行う。</p>						

政策 4
 施策 4-2

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 既存企業や新規起業者への支援と、企業誘致を推進し、働く場を創出します

事務事業名				
企業立地推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・7商工費・1商工費・2商工振興費			商工観光課	
事業概要				施策内順位
<ul style="list-style-type: none"> ・新規企業の誘致 ・既存企業の支援 ・産業団地に関すること ・新規企業の誘致 ・既存企業の支援 ・産業団地に関すること 				1/4
				市長公約事項
				一部
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	504,304 千円	247,520 千円	397,140 千円
	特定財源 国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源	504,304 千円	247,520 千円	397,140 千円	

指 標 名		単 位	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動 指 標	企業支援助成金交付件数	件	計画	50	50
			実績	51	63
	企業相談訪問件数	件	計画	250	250
			実績	206	456
					179
	平成30年度 実績			特 記 事 項	
<ul style="list-style-type: none"> ・企業立地実績 新設1件 増設2件 ・産業団地造成計画策定支援業務として市内で産業団地の造成に適している場所、方法、企業ニーズについて調査業務を行い、今後の企業誘致の方向性を定めた。 ・外国企業の誘致に向けジェットロと連携し情報交換会、学習会などに参加した。 					
<ul style="list-style-type: none"> ・企業立地実績 新設1件 増設3件 ・土地情報登録制度登録件数 70件 空き家バンクへの登録9件、宅地は空き家バ 					
目標の実現に向けた今後の取り組み					
<ul style="list-style-type: none"> ・企業訪問や関係機関との情報交換等により企業立地の情報収集を行う。 ・企業立地は、既存区画の紹介や昨年度実施した調査結果に基づいた方針により進める。 ・商工会議所のコワーキングスペースを活用し、テレワーク、サテライトオフィスの誘致を進める。 ・サポートプログラムにより誘致する外国企業のターゲットを絞る。 ・市内の経済循環率、域内取引が高まるような取り組みを行う。 ・産学官連携事業を活用し市内企業が抱えている問題や課題を解決する取組を行う。 					

政策 4

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち

施策 4-2

既存企業や新規起業者への支援と、企業誘致を推進し、働く場を創出します

事務事業名	
会計・款・項・目	所管課
商工総務費給与費	
一般・7商工費・1商工費・1商工総務費	商工観光課

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
投入 指標	年度別事業費	75,531 千円	72,337 千円	82,324 千円
	特定財源			
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
	その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	75,531 千円	72,337 千円	82,324 千円

政策 4	地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
施策 4-3	協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

所 管	150100 産業振興部・商工観光課
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—
関 連	—

◆現状と課題

小諸の持つ観光資源を活用し、また、その魅力を十分に活用することができていないため、観光客数も減少傾向となっているのが現状である。交流人口・移住人口の増加を図るためには、戦略的な情報発信や協働による観光地域づくりを進めるための仕組みづくり、また、その舵取り役となる組織づくり、人材育成が課題となっている。

◆方 針

目 的

小諸市観光地域づくりビジョンを基本に、こもろ観光局を中心とした協働によるシティプロモーションの推進によって、観光のブランド力と認知度を上げ、地域の活性化と移住・定住・交流人口の増加を図る。また、市内の観光資源をつなぎ、観光客が楽しく回遊できる動線づくりを進めるとともに、既にある資源を有効活用する仕組みを工夫し、魅力ある地域づくりにつなげていく。

◆平成30年度重点方針と目標

- ・「こもろ観光局」が観光を軸にオール小諸で観光地域づくりに取組むにあたり、自立促進、財政基盤の強化等に向けては、旅行滞在プログラムの造成や脇本陣を宿泊施設・イベントスペースとしての活用を図るとともに、観光のブランドの確立に向けたブランド発信やプロモーションの充実、強化を図るための事業を実施する。また、懐古園（動物園・遊園地を含む）の活用方法、関係団体との連携、施設整備に向けた再生計画に着手する。
- ・東南部地区において定住促進を図るため、民間による宅地開発が進むような社会資本整備を実施する。

◆目 標

- ・目標の計画と達成状況

計 画
①市民自らが小諸市の魅力を再認識し、誇りをもってその価値を発信するとともに、同じ思いをもって魅力ある地域づくりに取り組んでいる状態。 ②移住者・定住者が増え、新築住宅着工数が増えている状態。 ③観光資源を案内する分かりやすい看板や動線が整備されている状態。
設定理由
①広く地域住民が誇りをもって小諸の魅力を伝えることにより、観光客や移住者が増え、また、交流をすることで地域の活力が高まるから。 ②住宅着工数が増えることは、そこで暮らしたくなる魅力があることになるから。 ③案内が充実していることは、地域の魅力をより伝えることができる状態といえるから。

◆実績

- ・こもろ観光局の自立促進を図るとともに、連携して観光宣伝・誘客事業を実施した。
- ・旧脇本陣の基礎改修工事と地方創生推進交付金による第2期工事を実施し施設を完成させた。
- ・小諸市動物園の将来構想を策定するとともに再整備に向けた基本計画の策定に着手した。
- ・東南部地区（谷地原）において民間の宅地開発支援のための社会資本整備を実施した。

◆成果指標（アウトカム）

・目標値の計画と達成状況

指標名	新築住宅着工数						
設定理由	新築住宅が増えることは、定住人口の増加、もしくは市外への流出を抑えていることになるから。						
算式						単位	件
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	130	計画	200	200	200	200	
		実績	133	129	142		
指標名	（仮想）交流人口						
設定理由	交流人口が増えていることは、地域の魅力が高まっていて移住・定住人口の増につながる状態であるから。						
算式						単位	人
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	5,020,000	計画	5,040,000	5,060,000	5,080,000	5,090,000	
		実績	5,074,504	5,284,823	5,295,163		
指標名	地域ブランド調査の魅力度全国順位						
設定理由	客観的に小諸市の魅力を測ることのできる指標であるから。						
算式						単位	位
目標値	計画策定時		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	201	計画	200以内	200以内	200以内	200以内	
		実績	205	190	229		

◆目標の実現に向けた今後の取り組み

- ・引き続きこもろ観光局の自立促進を図るとともに、連携を強化して戦略的な観光宣伝・誘客事業を展開する。
- ・旧脇本陣「桑屋」の開店に伴い、指定管理者のこもろ観光局と連携して円滑な運営と利用者の増に努める。
- ・地方創生推進交付金による懐古園（動物園）再整備を着実に進め懐古園の魅力アップを図る。
- ・移住・定住促進に向け移住相談会や移住ツアー等の開催のほか、空き家バンクの充実とSNSやメディアを活用した戦略的な情報発信に努める。

◆個別計画

観光地域づくりビジョン

◆特記事項

政策 4

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち

施策 4-3

協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名				
都市農村交流推進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費			農林課	
事業概要				施策内順位
中山間地域を中心に、都市住民が訪れて自然環境や農業体験、農村地域の文化に触れながら地域住民との交流を行う都市農村交流事業の推進 ・小諸市観光局と連携した農業体験・農家民泊等の推進 ・西小諸活性化施設「みはらし交流館」を拠点とした農業体験等の推進 ・あぐりの湯並びに周辺施設を活用した体験等の推進				6/8
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	1,389千円	1,445千円	1,203千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	1,389千円	1,445千円	1,203千円
事務事業名				
布引温泉管理事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・7商工費・1商工費・2商工振興費			商工観光課	
事業概要				施策内順位
布引温泉源泉の維持管理				8/8
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	1,762千円	705千円	1,030千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	870千円
	一般財源	1,762千円	705千円	160千円
事務事業名				
まちなか活性化施設運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・7商工費・1商工費・2商工振興費			商工観光課	
事業概要				施策内順位
駅前の賑わいを創出している「市民ガーデン」と旧北国街道沿いのまちづくりに寄与している「ほんまち町屋館」「与良館」等の交流拠点施設を指定管理方式で管理運営する。				5/8
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	4,270千円	4,779千円	16,867千円
	特定財源			
	国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	4,270千円	4,779千円	16,867千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	教育旅行による都市農村交流受入団体数	団体数	計画	3	3	3
			実績	2	2	2
			計画			
			実績			
平成30年度 実績				特記事項		
<p>拠点となる「みはらし交流館」の適切な維持管理（指定管理）ができた（交流館の利用者数が増加した）</p> <p>みはらし交流館を含む新たなプロジェクトが立ち上がった</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業体験等交流コンテンツの作成を旅行業者と一緒に推進する。 ・ 消費者と産地の交流を維持する。 						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	源泉の湧出量と温度の確認回数	回	計画	24	24	24
			実績	24	24	24
	源泉の衛生検査の回数	回	計画	1	1	1
			実績	1	1	1
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定した湧出量確保のため、定期的な湧出量の確認や検査、点検に努めた。また、布引1号源泉ポンプ、市民給湯ホース交換の修繕を行った。 ・ 布引2号源泉の湯量回復工事については令和元年度の行うこととした。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定した湯量を確保するため、布引2号源泉については湯量回復工事（スケール除去）を行う。 ・ 引き続き定期的に源泉の湧出量と温度の確認を行う。 ・ 源泉の衛生検査とポンプの点検を行い適正な管理を行う。 						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	市民ガーデンのレジ利用者の人数	人	計画		20,740	21,050
			実績			24,628
	ほんまち町屋館のイベント・地域交流日数	日	計画	50	50	50
			実績	44	43	56
平成30年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・ ガーデンは管理レベルを保ち、利用客数も年々増えており、自主事業でも利益を出した。講座を定期的開催するとともに、イベントも120回開催し、参加者数も16,737人と増えている。また、町屋館のウッドデッキ修繕を行い、与良館を含め施設の管理運営について指定管理者を情報交換を定期的に行った。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民ガーデン、ほんまち町屋館、与良館については、今後も指定管理者制度により適切な施設運営を行うとともに、講座やイベント等の自主事業を開催して、収入の増加を図る。 ・ 懐古園から駅前、商店街、北国街道までが一体となった賑わいの創出に繋がるよう指定管理者を含め関係機関と連携し誘客に取り組む。 						

政策 4

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち

施策 4-3

協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名				
観光宣伝事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・7商工費・1商工費・3観光費			商工観光課	
事業概要				施策内順位
観光宣伝の実施 ・観光情報の収集と発信 ・観光誘客や交流人口増加に向けたプロモーション ・紙及び電子媒体による広告宣伝				—
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	4,438千円	923千円	599千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	13千円	1千円
	一般財源	4,438千円	910千円	598千円
事務事業名				
観光振興事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・7商工費・1商工費・3観光費			商工観光課	
事業概要				施策内順位
観光振興・観光宣伝の実施 ・観光誘客や交流推進に係る事業の実施 ・観光事業推進及びイベント開催等への委託料の交付 ・観光事業団体への補助金等の交付 ・観光情報の収集と発信、紙及び電子媒体による広告宣伝 ・観光誘客や交流人口増加に向けたプロモーション				2/8
				市長公約事項
				一部
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	27,369千円	38,153千円	52,803千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	75千円
	一般財源	27,369千円	38,153千円	52,728千円
事務事業名				
観光施設運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・7商工費・1商工費・3観光費			商工観光課	
事業概要				施策内順位
観光施設の運営及び維持管理				7/8
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	7,270千円	7,699千円	26,127千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	17,100千円
	その他	0千円	252千円	1,173千円
	一般財源	7,270千円	7,447千円	7,854千円

指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	ICT(ホームページ等)を活用した観光情報の発信回数	回	計画	52	52	52
			実績	53	52	64
	紙媒体による情報発信の回数	回	計画	4	4	4
			実績	2	3	2
平成30年度 実績				特記事項		
<p>・観光情報を集約して発信する体制づくりや広告宣伝・印刷物作成について、こもろ観光局と連携して取り組むことができた。</p> <p>・こもろ観光局が昨年より営業開始し、観光情報の一元化を図っているものの、課題もあるため、引き続き研究を続ける。</p>						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>今後は観光振興事業の中で、こもろ観光局（日本版DMO）と連携した観光事業を推進し、ICTの有効活用や新たな事業に取り組むなど戦略的な事業展開を図るとともに、各種イベントや関係団体との広域連携にも力を入れていく。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	こもろ観光局と連携した着地型旅行商品の開発	商品	計画	30	40	50
			実績	15	38	33
	ICT(ホームページ等)を活用した観光情報の発信回数		計画			52
			実績			64
平成30年度 実績				特記事項		
<p>こもろ観光局との連携により、訪日旅行誘客（インバウンド）や滞在プログラムなど新たな事業に取り組むことができた。</p>						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>こもろ観光局（日本版DMO）と連携した観光事業を推進し、ICTの有効活用や新たな事業に取り組むなど戦略的な事業展開を図るとともに、各種イベントや関係団体との広域連携にも力を入れていく。</p>						
指標名		単位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	観光施設（トイレ等）の見回り数	回	計画	4	4	4
			実績	4	4	4
	火山館の訪問数	回	計画	4	4	4
			実績	4	7	13
平成30年度 実績				特記事項		
<p>現状を把握して適切な管理運営ができた。</p> <p>浅間山の噴火警戒レベルの引き下げにより、9月以降登山客が大幅に増加したため、火山館への訪問回数を増加した。</p>						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>施設の有効活用を図るため、現状把握と補修等に取り組む。</p> <p>案内標識等について現状に適した設置の検討を進める。</p> <p>火山館のトイレについて携帯トイレ利用も視野に検討する。</p>						

政策 4
 施策 4-3

地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
 協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名				
移住・定住促進事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・7商工費・1商工費・3観光費			商工観光課	
事業概要				施策内順位
移住・定住を促進する事業の推進 ・移住・定住促進に係る支援業務 ・移住定住人口の増加に向けた情報の収集と発信 ・空き家バンクの運営				4/8
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	23,324 千円	33,674 千円	36,167 千円
	特定財源			
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源	23,324 千円	33,674 千円	36,167 千円	
事務事業名				
観光地域づくり事業				
会計・款・項・目			所管課	
一般・7商工費・1商工費・3観光費			商工観光課	
事業概要				施策内順位
日本版DMO「こもろ観光局」を核として「オール小諸」で地域づくりに取り組むことを目的として、「推進体制の構築」「地域資源を磨き、観光交流に活かすストーリー作りと旅行滞在プログラムの造成」「ブランド発信、プロモーションの充実、強化」といった事業を実施する				1/8
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	0 千円	50,080 千円	111,580 千円
	特定財源			
	国・県支出金	0 千円	25,000 千円	55,790 千円
	地方債	0 千円	2,200 千円	20,300 千円
その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源	0 千円	22,880 千円	35,490 千円	
事務事業名				
懐古園運営事業				
会計・款・項・目			所管課	
公園			商工観光課	
事業概要				施策内順位
・懐古園の維持管理及び運営を行う。（動物園、遊園地、駐車場を含む）				3/8
				市長公約事項
				無
投入指標		平成28年度	平成29年度	平成30年度
	年度別事業費	124,643 千円	118,134 千円	116,349 千円
	特定財源			
	国・県支出金	241 千円	149 千円	169 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円
その他	124,402 千円	117,985 千円	116,180 千円	
一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	

指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	移住相談を通じて移住した人数	人	計画	25	30	30
			実績	52	85	40
	新築住宅着工件数	件	計画	200	200	200
			実績	133	129	142
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<ul style="list-style-type: none"> ・谷地原地区の宅地開発支援として民間の宅地開発が進むような社会資本整備を行った（令和元年度へ継続） ・谷地原地区の市の所有地を民間不動産業者へ売却し宅地分譲が開始した。 ・移住者数 40人、空家バンクの契約件数 22件 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットを絞った移住推進の取組を行う。 ・SNSやメディアを活用し移住が推進するような情報発信を行う。 ・谷地原地区の宅地開発支援事業を完了させ、宅地化が進むよう不動産会社に働きかける。 ・様々な媒体を活用した情報発信により空き家バンクの登録物件を増やす。 						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	観光地入込数	万人	計画		186	187
			実績		171	161
	市内宿泊者数	人	計画			65,000
			実績		68,400	67,600
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<ul style="list-style-type: none"> ・こもろ観光局を中心とした、新たな旅行商品の造成やワーキンググループによる活動等により、地域の方々との連携が図られ始めた。 ・脇本陣整備が予定以上の工事となってしまったが、年度内竣工となった。 ・懐古園整備、動物園再整備の検討をスタートした。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>こもろ観光局と更なる情報共有、連携強化を図る。</p> <p>こもろ観光局、懐古園事務所とともに、動物園を含めた懐古園整備に向けた様々な取り組みを進める。</p>						
指 標 名		単 位		平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	懐古園への来園者数	人	計画	210,000	225,000	220,000
			実績	226,941	220,622	203,601
	動物園のツイッターのフォロワー数	人	計画	15,000	24,000	30,000
			実績	15,800	26,500	30,110
平成30年度 実績				特 記 事 項		
<ul style="list-style-type: none"> ・園内で三色もみじが見つかり発信し16万を超えるアクセス数を記録した。動物園の様子も積極的に発信をしたことで、フォロワー数が順調に伸びている。 ・動物園再整備をすすめるための現地見学会の開催や市民シンポジウムを実施して、将来構想を策定した。 ・入園者数が計画人数を下回ってしまった。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・SNS等を利用し、動物園のイベントや動物の様子を積極的に発信して話題づくりを行い、フォロワーや閲覧者からの口コミ評価による宣伝や来園効果を図る。 ・県内外の幼稚園・保育園等への訪問営業を行い、親子遠足などによる来園者増を目指す。 ・こもろ観光局や観光交流係と連携し、動物園再整備計画などをすすめ、懐古園全体の魅力アップを図る。 						

政策 4 地域の宝、地域の資源を有効活用し、活気ある豊かなまち
施策 4-3 協働して戦略的に小諸の魅力を発信し、交流人口・移住人口の増加を図ります

事務事業名	
小諸公園事業特別会計繰出金	
会計・款・項・目	所管課
一般・7商工費・1商工費・3観光費	商工観光課

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
投入 指標	年度別事業費	0千円	0千円	0千円
	特定財源 国・県支出金	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円
	その他	0千円	0千円	0千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円